2015．5．29

生野地区運営委員会の「広報活動の展開」

１．生野地区運営委員会（地域活動協議会）ブログの改善

○　平成 25 年３月、生野地区運営委員会ブログを開設、月１回未満の更新頻度。

○　平成２６年２月、Ａさんが委員会ブログ担当になる。オンラインアンケート開設（4月）、ブログのカスタマイズ（6月）などをしたが、アクセス数が伸びない、アンケート回答ゼロ、「地域の人たちは見てくれているのか？」

○　Ａさん、運営委員会事務局長と NPO サービスグラント、生野区まちづくりセンターでブログ活用について相談。人材公募、face book との連動した情報拡散などをアドバイス。

○　Ａさんがブログ担当を勧誘するチラシ２千枚をポスティング（8月）したところ、Ｂさんが応募し新たに広報担当となる。委員会 face book 開始（9月）、委員会 Twitter 開始（11 月）、広報ブログ腕章作成（12 月）、新連載「クローズアップ・ヒューマン」（12 月）などに取り組む

２．生野地区運営委員会「まちづくり意見交換会」（H26.10～H27.1）

○第１回：２グループにわかれて参加者の自己紹介、地域課題の話し合い

○第２回：まちづくりの「テーマ」探索、少子高齢化する地域を再認識

○第３回：「子どもを対象とした会館開放」などを事業案としてとりまとめた。

「生野会館開放デー」試行（H27.2.19）
午後３時半～６時、８名の児童が利用

「2015 年全労災地域貢献助成事業」応募
（H27.4）　採否は７月

３．生野地区「みんなで情報発信を考える」プロジェクト（H26.12～H27.3）

＜プロボノチーム＞

○40 人聞き取り調査：Web で地域情報を得ている人は 40 人中２人

○広報体制の提案：構成団体が自ら情報更新し、みんなで情報発信できる体制に

○広報ルールの提案：３つのルール（笑顔の写真、ひとことコメント、日時・場所）

＜生野地区運営委員会＞

○委員会広報担当が「生野地区運営委員会ブログリニューアルについて」を作成

○運営委員会ブログへの生野銀座商店街情報の掲載

「運営委員会ブログオフ会」開催（H27.3）
見る側・参加する側の意見、アイデア、etc.

※以下は今後の活動で予定を含みます。

「生野会館開放デー」運営

「新ＨＰ」開設

生野銀座商店街との広報連携	商店・企業に委員会ブログやＨＰのポスター掲示を依頼	各種団体が自ら記事を書く

「運営委員会ブログオフ会」運営